

### 紹介するにあたって



ペットを飼っている人も多いと思います。今、コロナ禍で世の中で犬や猫を飼う費用が足りなくなったり、在宅ワークで忙しくなり、飼育放棄で捨て犬、捨て猫が増えています。また、感染症の問題も深刻です。

そこで今回は、犬や猫に関する病気を紹介したいと思います。

### ペットに咬まれて感染症！？

#### 直接伝播

犬や猫からかかる病気の原因は**咬み傷**や**ひっかき傷**からの犬や猫が保有する病原体の侵入が典型的なものです。これらを直接伝播と言います。口の周りや傷口をなめられて、うつる場合もあります。



### 猫ひっかき病



**バルトネラ菌**を保有したノミに吸血された猫にひっかかれたりすると傷口から人に感染します。

主にリンパの腫脹が起こり、場合によっては**意識障害**をもたらすこともあります。

愛知県衛生研究所によると、人の猫ひっかき病は日本では、全国調査がされていないために患者数は不明ですがおそらく全国で年間2万人程度であると言われています。

### カプノサイトファーガ・カニモルサス感染症

**カプノサイトファーガ・カニモルサス**という細菌がイヌやネコなどに噛まれたり、傷口をなめられたりすることで感染し、発熱、倦怠感、腹痛、吐き気、頭痛などの症状を伴う。

厚生労働省によると、日本においては、1993年から2017年末までに計**93例**うち死亡**19例**が確認されています。また、**40歳代以上**の中高年患者が**95%以上**を占めます。

### まとめ

ペット由来の病気は死に至るものもあります。動物と触れ合った際には、手洗いなど確実に行いましょう。